

「日本遺産調査隊2021」報告会を実施

～子どもたちの感性で日本遺産をプレゼンテーション～

高尾山を学区域に持つ浅川小学校の児童が、郷土学習として取り組んだ、日本遺産のポスター制作活動「日本遺産調査隊2021」の報告会を下記の通り実施します。

この報告会では児童がパワーポイントなどを使って、日本遺産の価値を表現したポスターとその制作段階のプレゼンテーション等を行います。作成したポスターは、日本遺産を担い支えてきた方たちにインタビューを行い、彼らの「思い」や「願い」を子どもたちの感性でとらえて、表現しています。また、ポスターの作成に当たっては、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会経済・テクノロジー委員会委員であり、情報活用の専門家である榎田 竜路(えのきだ りゅうじ)先生の指導や、地域の方たちからの協力で実現しています。

記

- 1 日 時 2月17日(木)
(1) 学級内発表(教室) 午後1時30分～2時15分
(2) 選抜作品発表(体育館) 午後2時20分～3時5分
- 2 場 所 浅川小学校 6年生教室及び体育館(初沢町1335)
- 3 対 象 6年児童及び地域の活動協力者等
- 4 内 容 日本遺産の価値を表現したポスターの発表等